「知立市住宅用地球温暖化対策設備補助金交付事業」によるCO2（二酸化炭素）削減について

CO2排出係数とは、電気の供給1kWhあたりどれだけのCO2を排出しているかを示す数値です。

＜　前　提　条　件　＞

・家に、発電容量4kw の住宅用太陽光発電を設置した場合とする。

・設置した家で、年間で約4,000kwh の電力を発電すると仮定する。

算出例：平成２１年度の場合

（年間CO2削減量1,668kg-CO2／１件あたり）

4,000Kwh×係数0.417kg－CO2/kwh（21年度電力の二酸化炭素排出係数：出典　環境省）×127件
＝211,836kg-CO2（1年間のCO2削減量）

算出例：令和２年度の場合

（年間CO2削減量1,508kg-CO2／１件あたり）

4,000Kwh×係数0.377kg－CO2/kwh（２年度電力の二酸化炭素排出係数：出典　環境省）×21件
＝31,668kg-CO2（1年間のCO2削減量）

算出例：令和３年度の場合

（年間CO2削減量1,528kg-CO2／１件あたり）

4,000Kwh×係数0.382kg－CO2/kwh（３年度電力の二酸化炭素排出係数：出典　環境省）×18件
＝27,504kg-CO2（1年間のCO2削減量）

※　二酸化炭素排出係数については、翌年の12月頃に公表されます。

住宅用地球温暖化対策設備補助事業による各年度実績一覧

（知立市は平成21年4月から補助事業実施）

年　　度	補助事業による太陽光発電設設備置件数		年間CO2削減量（単位：kg－CO2）		太陽光発電設備設置による年間CO2削減量（単位：kg－CO2）
平成２１年度	127基	×	1,668	＝	211,836
平成２２年度	161基	×	1,364	＝	219,604
平成２３年度	224基	×	1,876	＝	420,224
平成２４年度	222基	×	1,492	＝	331,224
平成２５年度	159基	×	2,036	＝	323,724
平成２６年度	134基	×	1,976	＝	264,784
平成２７年度	94基	×	1,928	＝	181,232
平成２８年度	96基	×	1,920	＝	184,320
平成２９年度	76基	×	1,888	＝	143,488
平成３０年度	66基	×	1,808	＝	119,328
令和元年度	22基	×	1,696	＝	37,312
令和２年度	21基	×	1,508	＝	31,668
令和３年度	18基	×	1,528	＝	27,504
計（H21～R3年度）	1,420基	×	―	＝	2,496,248

【2,496,248kg（H21～R3年度CO2削減量）は、どのくらいCO2削減したのか？】⇒（裏面へ）

●スギの木１本当たりの1年間平均CO2吸収量を14kg（※環境省/林野庁資料より）で換算した場合
⇒スギの木約１７８，３０３本分に相当します。
※５０年生スギの人工林における１本当たりの炭素貯蔵量約９０ｋｇを５０年で割った年間約３．８ｋｇの量を、二酸化炭素に換算した場合１４ｋｇ－ＣＯ2＝１年間平均ＣＯ2吸収量

参考：知立市内の太陽光発電設備設置状況

令和元年度末時点の設置総数	2,327基	×	―	=	4,150,542 kg-CO2
令和２年度設置数(R3.3末)	202基	×	1,508 kg-CO2	=	304,616 kg-CO2
令和３年度設置数(R4.3末)	180基	×	1,528 kg-CO2	=	275,040 kg-CO2
計	2,709基		―		4,730,198 kg-CO2

（出典：中部電力パワーグリッド㈱）